

実験室にある装置・器具は誤った操作を行えば重大な事故につながります。正しい操作方法を学び事故の無いよう使用して下さい。

1. 実験室における一般注意事項

- 整理整頓を心掛ける。使用したものは放置せず、必ず元あった場所に戻す。他人の実験道具・部品には触らない。騒がない、ふざけない。
- 指導教官または操作を熟知している人の指導を受けてから機器を使用する事。使用方法が分からない機器には触らない事。
- 電線・ケーブルなどに注意する。たこ足配線は避け、トラッキング火災に注意。
- ゴミは分別して捨てる。空になった容器等を放置しない。使い切り、処分してから新品を下ろす。
- 機器、物品を破損、紛失した際には直ちに報告する事。
- 消灯、戸締りに気を付ける。節電を心がける（許可なく空調切替、温度を変更しない）。
- 化学薬品を使用する際は十分注意する事。特にアセトンは有害物質であり、作業はドラフト内で行う事。また、作業は出来る限り短時間で済ますよう心がけ、誤飲や大量に吸引しないよう注意する事。
- 飲食、音楽の視聴は禁止。イヤホンも使用不可。

2. 作業に関して

- 旋盤、ボール盤、平面研削盤、NC 加工機 (CAMM3 等) を使うときは、服がこれらの機械に巻き込まれないように注意する。これらの機器を使用する際には白衣、手袋の使用は禁止。防塵マスク、保護眼鏡を着用する事。
- 電気炉、ホットプレートではやけどに注意。
- 溶接装置、カーボン蒸着装置は、保護眼鏡をかけて行う事。
- 高圧ガスの危険性を十分に把握し、安全に取り扱う事。雰囲気制御する際には換気に注意。

3. 高圧実験（マルチアンビル装置）

- ブローアウトの際には壊れた破片が飛散する事があるので、十分に注意する事。
- 加熱の際には感電に注意する事。ケーブルの配線や装置を触る時には主電源を切ってから行う事。
- 使用したアンビルには歪がたまっており、しばしば遅れ破壊する事がある。アンビルを掃除する際は、保護眼鏡をかけて行う事（特に眼鏡をかけてない人は注意）。また実験終了後のアンビルはカバーを被せるか、箱の中に保管する事。

4. レーザー関係（レーザー加工装置、顕微ラマン分光装置、DAC 加熱装置）

- ・ レーザーを使用する際には各レーザーの波長に合った保護眼鏡を着用して作業を行う事。可視光以外のレーザーは見えないので被爆に注意。レーザーの反射光にも注意。

5. X 線装置

- ・ X 線装置を使用する際は、所定の位置にフィルムバッジを着用する事。
- ・ 装置には安全機構があり、通常の使用で X 線被爆する事はない。しかし、不可視の X 線が発生している事を忘れず、常に細心の注意を払う事。

6. 電子顕微鏡各種

- ・ 誤操作は装置の故障につながる為、取り扱いには特に注意する事。操作で分からない事があれば必ず装置に詳しい人に聞く事。

7. 緊急時・非常時の対応について

- ・ 非常時には慌てず、落ち着いて行動する事。地震、火災、事故、けが等の非常時に備えて日頃から非常経路、非常口、AED 設置場所を確認しておく事。非常経路・AED 設置場所は総合研究棟 I の玄関を入った正面窓ガラスに表示。
- ・ 4F の非常経路は東西の階段及びバルコニーの避難はしご（オリロー）の 3 カ所。非常時にはエレベーターを使用しない事。屋外に避難後は避難指定場所、理学部本館 1F ロビー前の広場に集まる事。
- ・ 非常用侵入口（赤い逆三角マーク）は非常時における消防隊侵入口となる為、付近に物を置かない事。

8. インターネット・情報機器

- ・ PC など情報機器を愛媛大学内のインターネットに接続する際には、当該機器の OS を最新状態に更新しておくとともに、アンチウィルスソフトを常在させておく事。
- ・ USB メモリ、外付け HDD などの機器を使用する際は、当該機器がウィルスに感染していないことを充分確認する事。
- ・ 不要なインターネット接続は行わない事。

（最後に）

その他、実験において注意する事は多々ありますが、すべてをここに記載出来ません。誤った操作は事故や機器の破損につながります。機械を故障させると自分だけでなく、他人にも迷惑をかけます。各自十分注意して作業、実験を行って下さい。

一人での使用を許可されるまでは、必ず熟知している人と一緒に作業、操作を行って下さい。使用方法が分からない時、不確かな時は思い込みで操作せず、詳しい人に聞いて下さい。また、機器を使用中、何か異常があれば直ちに機器担当者等に報告して下さい。異常に気付く為には、正常な状態を把握しておく事が重要です。

毎週金曜日午前 9 時 30 分～10 時に実験室・実験室前廊下の掃除を行っています。実験室を使用する人は特別な理由がない限り参加して下さい。

上記の事項を守り、怪我や事故等無いよう注意して下さい。

以上。